

第2部〈14:45～16:00〉

鼎談

ことばで伝わるもの、ことばを越えるもの 小川 洋子 × 金水 敏 ● ファシリテーター 毎日放送アナウンサー 西 靖

作家、日本語学者、アナウンサーというそれぞれ異なる立場、異なる領域で「ことば」に日々向き合っておられる小川洋子さん、金水敏先生、西靖さんによる「物語」の共創をお楽しみいただきます。「物語」はどこから生まれ、どのように紡がれ、どこに着地するのでしょうか？



登壇者プロフィール

小川 洋子 (おがわ・ようこ)



撮影：森清

1962年岡山市生。早稲田大学第一文学部文芸科卒。1988年『揚羽蝶が壊れる時』で海燕新人文学賞を受賞してデビュー。1991年『妊娠カレンダー』で芥川賞、2004年『博士の愛した数式』で読売文学賞、本屋大賞、2006年『ミーナの行進』で谷崎潤一郎賞、2013年『ことり』で文部科学大臣賞など数多くの文学賞を受賞。日常と非日常(リアルと幻想)が交錯する独特の世界観を描いた作品が多い。『密やかな結晶』(1999)は、近年海外でも高い評価を受けている。最新作『掌に眠る舞台』(2022)に注目が集まる。2024年日本藝術院会員に選定。

金水 敏 (きんすい・さとし)



1956年大阪生。東京大学院修士課程修了。神戸大学文学部助教授その他を経て、2022年3月まで大阪大学大学院文学研究科教授。同年大阪大学名誉教授、放送大学大阪学習センター所長となって現在に至る。2020年12月に日本学士院会員、2023年10月に文化功労者に選定。主な著書に『ヴァーチャル日本語 役割語の謎』(岩波書店)、『日本語存在表現の歴史』(ひつじ書房)、『役割語』小辞典』(編著、研究社)等。

アクセス



箕面市文化芸能劇場大ホール 大阪府箕面市船場東3-10-1

- 大阪Metro御堂筋線～北大阪急行電鉄「箕面船場阪大前」駅エントランス(駅南側メイン出入口)すぐ
- 阪急バス「箕面駅」から彩都線または箕面山麓線「箕面萱野駅」下車→北大阪急行電鉄「箕面船場阪大前」駅エントランス(駅南側メイン出入口)すぐ

※箕面キャンパスには、駐車場・駐輪場がございません。お手数をおかけしますが、お車や自転車でお越しの場合は、周辺の駐車場・駐輪場をご利用ください。

参加方法

以下のURLまたはQRコードからお申込みください。
<https://ougaigosympo2.peatix.com/view>

申込締切

2024年9月27日(金) **※先着順**

参加費

無料



お問い合わせ先

大阪大学人文学研究科箕面事務部事業推進係
TEL 072-730-5013 または 5015(平日10:00～17:00)
MAIL jinbun-minoh-jigyo@office.osaka-u.ac.jp

※シンポジウム参加者はその後のオクトーバーフェスト in 阪大船場への新たな申し込みは不要です。シンポジウム終了後、そのままご参加いただけます。